

国語

中学1年

本書の構成と特色

■ 全体の構成

本書は、新しく始まる中学校での学習を安心してむかえられる力を養うことを目的に、次の二点にポイントをしばって、編集してあります。

- ◆ 文章の読解力を高める
- ◆ 詩の鑑賞力を高める

■ 単元の構成

本書は、各単元が、確認問題と練成問題によって構成されています。

- ◆ 見開き完結…読解問題は、各単元とも確認問題と練成問題がそれぞれ見開き完結になるようにしてあります。
- ◆ 確認問題…文章の読解では、比較的易しい問題を配し、漢字・語句では、基礎知識の確認と習得を目的とした問題を配してあります。
- ◆ 練成問題…確認問題から一段階ステップアップした、発展的問題を配してあります。これによって、実力の養成ができるようにしてあります。

■ Check & Try

巻頭の「事前に Check!」は、基本事項を簡単におさらいできる問題で構成してあります。定着の度合いを確認することができます。

巻末の「最後に Try!」では、基本問題を中心にしながら、やや応用的な問題もふくめて構成してあります。本書で学習した成果を確認することができます。定期テストの準備に最適です。

CONTENTS

	学習日		
事前に Check!	2	4 小説	18
1 論説文	6	5 詩	22
2 説明文	10	6 漢字・語句	26
3 随筆	14	最後に Try!	28



事前に
Check!

どうまで身にこたえていくか確かめよう！

次のそれぞれの問いに答えなさい。

1 〈熟語の読み方〉

□(1) 次の熟語の読み方として適切なものをあとから選び、記号で答えなさい。

- ① 朝刊
- ② 昔話
- ③ 雨具
- ④ 台所
- ⑤ 野宿
- ⑥ 青空
- ⑦ 番組
- ⑧ 国語

- ア 上も下も音読み
- イ 上も下も訓読み
- ウ 上が音読み、下が訓読み
- エ 上が訓読み、下が音読み

2 〈熟語の組み立て〉

□(1) 次の熟語の組み立てとして適切なものをあとから選び、記号で答えなさい。

- | | |
|-------|-------|
| □① 意思 | □② 早春 |
| □③ 開会 | □④ 売買 |
| □⑤ 遠近 | □⑥ 温暖 |
| □⑦ 高山 | □⑧ 決心 |
| □⑨ 大雨 | □⑩ 古今 |
| □⑪ 飼育 | □⑫ 価値 |

3 〈同訓異義語・同音異義語〉

□(1) 次のそれぞれの文の□に入る適切な漢字をあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 海開きの時期にはまだ□い。
 - ② 国に税金を□める。
 - ③ 関係者□外は立ち入り禁止だ。
 - ④ あこがれの人と話す□会を得る。
- ア 気 イ 修 ウ 早 エ 意
オ 速 カ 機 キ 以 ク 納

- ⑬ 就職
- ⑭ 清流
- ⑮ 東西
- ⑯ 明暗

4 〈対義語〉

□(1) 次のそれぞれの熟語の対義語(反対や対の意味のことば)をあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 赤字
- ② 難解

											<input type="checkbox"/> 29	<input type="checkbox"/> 27	<input type="checkbox"/> 25	<input type="checkbox"/> 23	<input type="checkbox"/> 21	<input type="checkbox"/> 19	<input type="checkbox"/> 17	<input type="checkbox"/> 15	<input type="checkbox"/> 13	<input type="checkbox"/> 11	<input type="checkbox"/> 9	<input type="checkbox"/> 7	<input type="checkbox"/> 5	<input type="checkbox"/> 3	
メ	マ	フ	ノ	ニ	テ	タ	ス	コ	キ	工	ア	遺失	便利	義務	減少	道理	通常	賛成	有効	攻撃	悲観	間接	進化	往復	消極
返答	平易	不変	温暖	直接	運命	非常	守備	手段	正常	臨時	非番	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	
モ	ミ	ヘ	ハ	ヌ	ト	チ	セ	サ	ク	オ	イ														
不潔	不運	平等	権利	捨得	樂觀	片道	複雑	結果	黒字	誤字	無効	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	
ヤ	ム	ホ	ヒ	ネ	ナ	ツ	ソ	シ	ケ	カ	ウ														
増加	善意	悪評	反対	無理	苦労	不利	退化	前進	不便	野党	積極	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	
												<input type="checkbox"/> 30	<input type="checkbox"/> 28	<input type="checkbox"/> 26	<input type="checkbox"/> 24	<input type="checkbox"/> 22	<input type="checkbox"/> 20	<input type="checkbox"/> 18	<input type="checkbox"/> 16	<input type="checkbox"/> 14	<input type="checkbox"/> 12	<input type="checkbox"/> 10	<input type="checkbox"/> 8	<input type="checkbox"/> 6	<input type="checkbox"/> 4
												幸運	目的	有利	単純	差別	定例	異常	安楽	寒冷	清潔	与党	当番	悪意	原因
												〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳
												〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳

5 〈ことわざ・慣用句・四字熟語〉

① 次のことわざがことわざになるように、
て答えなさい。

- | | | | | | |
|-----------------------------|----------|---------|---|---|---|
| <input type="checkbox"/> 1 | 〳 | 隠して尻隠さず | 〳 | 〳 | 〳 |
| <input type="checkbox"/> 2 | 一寸の | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 |
| <input type="checkbox"/> 3 | くさっても | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 |
| <input type="checkbox"/> 4 | 月夜に | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 |
| <input type="checkbox"/> 5 | 背に | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 |
| <input type="checkbox"/> 6 | 乗りかかった | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 |
| <input type="checkbox"/> 7 | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 |
| <input type="checkbox"/> 8 | 負けるが | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 |
| <input type="checkbox"/> 9 | 寄らば | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 |
| <input type="checkbox"/> 10 | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 |
| <input type="checkbox"/> 11 | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 |
| <input type="checkbox"/> 12 | 火のない所に | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 |
| <input type="checkbox"/> 13 | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 |
| <input type="checkbox"/> 14 | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 |
| <input type="checkbox"/> 15 | とらぬ | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 |
| <input type="checkbox"/> 16 | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 |
| <input type="checkbox"/> 17 | 飼い | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 |
| <input type="checkbox"/> 18 | 出る | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 |
| <input type="checkbox"/> 19 | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 |
| <input type="checkbox"/> 20 | 昔取った | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 |
| <input type="checkbox"/> 21 | あとは野となれ | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 |
| <input type="checkbox"/> 22 | 寄れば文殊の知恵 | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 |
| <input type="checkbox"/> 23 | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 |
| <input type="checkbox"/> 24 | あつての物種 | 〳 | 〳 | 〳 | 〳 |

□ 25 帯に短し □ に長し

□ 26 釈迦に □

□ 27 飛んで □ に入る夏の虫

□ 28 □ から目薬

□ 29 早起きは □ の徳

□ 30 □ の小僧習わぬ経を読む

□ 31 同じ穴の □

□ 32 棚から □

□ 33 血は □ よりも濃い

□ 34 □ の不養生

□ 35 □ は寝て待て

□ 36 □ の道も一歩から

□ 37 立つ □ あとを濁さず

□ 38 □ より慣れよ

□ 39 三つ子の魂 □ まで

□ 40 □ に一生を得る

□ 2 次のことばが()の意味の慣用句になるように、 □ に入る適切なこ

とばを書いて答えなさい。

□ ① □ をはさむ

□ ② □ につく

□ ③ □ やぶから □

(あきていやになる)

(思いがけず突然な様子)

□ 4 立て板に □

□ ⑤ □ に火を灯す

□ ⑥ □ を読む

□ ⑦ □ から火が出る

□ ⑧ □ からも恥ずかしい思いをする

□ ⑨ □ 寝耳に □

□ ⑩ □ 身の □ もよだつ

□ ⑪ □ を曲げる

□ ⑫ □ の大木

□ ⑬ □ を曲げる

□ ⑭ □ を曲げる

□ ⑮ □ を曲げる

□ ⑯ □ を曲げる

□ ⑰ □ を曲げる

□ ⑱ □ を曲げる

□ ⑳ □ を曲げる

□ ㉑ □ を曲げる

□ ㉒ □ を曲げる

□ ㉓ □ を曲げる

□ ㉔ □ を曲げる

□ ㉕ □ を曲げる

□ ㉖ □ を曲げる

□ ㉗ □ を曲げる

- 17 □ を預ける
(相手に処理を任せる)
- 18 □ でも動かない
(どうしてもその場から動こうとしない)
- 19 □ を散らす
(激しく競い合う)
- 20 □ の息
(今にも死にそうな様子)
- 21 □ 思う □
(思ったとおりのこと)
- 22 □ のすみをつつく
(つまらないことまでいろいろ指摘する)
- 23 □ が合わない
(仲が良くない)
- 24 □ のつまり
(ついには)
- 25 □ を踏む
(しりごみする)
- 26 □ ふくろの □
(囲まれて逃げられない状態)
- 27 □ が明かない
(はかどらず、決着がつかない)
- 28 □ 開いた □ がふさがらない
(おどろき、あきれる様子)
- 29 □ を細める
(うれしくてほほえむ様子)

〔 〕

- 30 両手に □
(二つのものを同時にひとりじめする)
- ③ 次のそれぞれの四字熟語の □ に入る適切な漢字を書いて答えなさい。
- ① □ 中模索
- ② □ 洋折衷
- ③ □ 心暗鬼
- ④ □ 断大敵
- ④ □ 一石二 □
- ⑤ □ 一石二 □
- ⑥ □ 本 □ 転倒
- ⑦ □ 覽強記
- ⑧ □ 有象 □ 象
- ⑧ □ 異口同 □
- ⑨ □ 竜 □ 蛇尾
- ⑩ □ 適 □ 適所
- ⑪ □ 不 □ 実行
- ⑫ □ 適 □ 適所
- ⑬ □ 意工夫
- ⑭ □ 戰苦闘
- ⑮ □ 起承転 □
- ⑮ □ 代未聞
- ⑯ □ 才 □ 兼備
- ⑰ □ 自 □ 自足
- ⑱ □ 無理 □ 題
- ⑱ □ 一 □ 一退
- ⑲ □ 外不出
- ⑲ □ 美 □ 麗句
- ⑳ □ 一 □ 始終
- ㉑ □ 一 □ 始終
- ㉒ □ 大胆 □ 敵
- ㉓ □ 二束 □ 文
- ㉔ □ 平身 □ 頭
- ㉕ □ 言語 □ 断
- ㉕ □ 用意 □ 到
- ㉖ □ 言語 □ 断
- ㉖ □ 美 □ 麗句
- ㉗ □ 面従腹 □
- ㉗ □ 千差 □ 別
- ㉘ □ 薄利 □ 売
- ㉘ □ 意気 □ 合
- ㉙ □ □ 苦八苦
- ㉙ □ 天変地 □
- ㉚ □ 東奔 □ 走
- ㉚ □ 大 □ 壯語
- ㉛ □ 有名無 □
- ㉛ □ 百発 □ 中
- ㉜ □ 往左往
- ㉜ □ 老 □ 男女

1 論説文

確認問題

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。



20 15 10 5



40 35 30 25

〈中村明「日本語のニュアンス練習帳」より〉

(1) ① ・ ② に入ることはとして最も適切なものをそれぞれ次から選
び、記号で答えなさい。

- ア あるいは
- イ だから
- ウ ところが
- エ なぜなら
- オ さらに

①
②

□(2) — 線①「戦前や戦時中はニッポンと言う人が今よりもはるかに多かったように記憶しています」、②「現代社会では、ほとんどの日本人がふだんニホンと発音しているでしょう」とありますが、戦前や戦時中はニッポン、現代社会ではニホンという人が多い理由がまとめて書かれている段落を本文中から探し、その最初の十字を書きぬいて答えなさい。

□(3) — 線③「事実 is それほど単純ではありません」について、次のそれぞれの問いに答えなさい。

- ①「それほど」の「それ」は、どういうことを指していますか。「〜こと」という形で、三十字以内(句読点も字数に数えます)で書いて答えなさい。

□(2) ここでいう、「事実」の具体例として適切なものを次から二つ選び、記号で答えなさい。

- ア スポーツの応援で「ニッポン」と言うこと。
- イ 日常の話しことばで「ニホン」を使用すること。
- ウ 留学生が「ニホン」と発音すること。
- エ 公式の場では話しことばでも「ニッポン」と言うこと。

□(4) — 線④「□を怒ら(す)」が、「人を威圧する態度をする」という意味になるように、□に入る最も適切なことばを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 肩かた
- イ 目
- ウ 胸
- エ 腕うで

--

□(5) — 線⑤「バレーボールの応援が『ニッポン、チャチャチャ』だから選手も張り切る」と筆者が述べるのは、なぜですか。その理由として最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 「チャチャチャ」という音と、「ニッポン」の「ポ」の子音の摩擦音にリズムの良さがあるから。
- イ 「ニッポン」という音は、「ポ」の子音の破裂音と、「ニッ」という促音が入っているため、力強く感じられるから。
- ウ 「ニッポン」という音は、強く息を吐かないと発音できないため、必然的に大きな声になるから。
- エ 「ニッポン、チャチャチャ」の音数である、4音+3音の7音は、力強さを感じるリズムであるから。

--

●
練成問題

① 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。



20

15

10

5



50

45

40

35

30

25

〈本川達雄「ゾウの時間 ネズミの時間」より〉

(注) 捕食者Ⅱつかまえて食べる側の動物。

□(1) — 線①「このような変化」の指している内容を、「〜という変化。」という形で、書いて答えなさい。

--	--	--	--

という変化。

□(2) — 線②「島の規則」の一つの解釈」について説明した次の文の□に入る最も適切な二字熟語を、それぞれここより前の本文中から書きぬいて答えなさい。

〈島には捕食者が少ないため、島に隔離された動物は、それまでのように環境からの□①を受けて無理な体の変化をする必要がなくなり、世代を重ねるうちに、そのような無理な変化によってかかる体への□②をさけられる適正な大きさになっていく。〉

①	②
---	---

□(3) — 線③「島国」と対照的に用いられている漢字二字の□①を本文中から書きぬいて答えなさい。

□①

□(4) — 線④「島の規則」は人間にもあてはまりそうだ」について説明した次の文の□に入る最も適切なことばを、それぞれ本文中から三字以内で書きぬいて答えなさい。

〈日本のような島国という環境では、島に隔離された□①の体が小さくなるように、とてつもない偉人はなかなか生まれにくい、その反面、□②の体が大きくなるように、一般の人々が有能であるということ。〉

①	②
---	---

□(5) — 線⑤「出るくいは、ほんのちよつと出ても、打たれてしまう」とありますが、この場合の「出るくいは打たれる」とは、具体的にはどういうことですか。本文中のことばを用いて、「〜ということ。」という形で、書いて答えなさい。

--	--	--	--

ということ。

□(6) 本文中の内容に合っているものを次から二つ選び、記号で答えなさい。
ア えさをそれほど食べなくてもすむように、ネズミの体はもともと小さくできている。

イ 島のような環境にいるゾウは十分にえさを取ることができず、栄養不足のため、体が小さくなっていく。

ウ 島に隔離された動物たちの体は、世代を重ねると、動物として無理のない適正なサイズになってくる。

エ 日本のような島国からは、ずばぬけて強い個性を持った存在が生まれにくい。

オ きたえぬかれた大思想と戦うことによって、アメリカの庶民の知的レベルはきわめて向上した。

カ 広いアメリカに住む人間に比べると、せまい島国に住む日本人の体のサイズは小さい。

□	□
---	---